

平成28年度御殿場市市民協働型まちづくり事業報告会 会議録

日時 平成29年3月21日(火)
午後1時30分から午後4時20分まで
会場 林業会館 第1研修室

出席委員：横山貴子・小宮山洋子・勝又浩吉・渡邊恵子・小松豊・勝間田和子・
小宮山なほみ・平野昭弘・湯山有朋・田口公士・勝又欣也・佐藤正博・根上
英志・勝又文弘

アドバイザー：牛山教授（明治大学政治経済学部）

明治大学：黒石啓太

事務局：村松次長、勝又統括、鈴木主事、寺島主事

1 開 会（課長）

2 平成28年度市民協働型まちづくり事業実施団体報告会

【市民提案部門】

①資料1-1 P2

食育とキッズクッキング<2年目>

団体名：キラキラキッズクッキング 行政担当課：子ども家庭センター

委員：なるべくリピーターではなく、多くの子ども達が参加するやり方を検討
していただけたらと思う。

団体：募集の方法がまだより多くの人に知ってもらう方法になっていないと思
う。（周りに）聞いてみると知らない人も結構いる。例えば学校にポスター
を貼らせていただくなど、新しい形の広報方法をもっと考えていかな
ければいけないと話合っている。

委員：応募者が増えた場合どのように考えているか。今の家庭センターの調理
室が狭くて使えないということも考えているか。

団体：年に2回までなど同じ子がたくさん参加できないよう応募制限をすると
2倍から3倍の子どもたちが参加できるのかなと考えている。

委員：（食育は）子ども達が成長する上で大切なことだと思う。市全体に多くの
人に募集をかけているから、他の会場も考えるなどもう少し規模を大き
くしていただけたらありがたい。

団体：そこも検討してみんなで良い方法を考えていきたいと思う。

②資料1-1 P17

貴重な植物の群生地や絶滅危惧植物を守ろう<3年目>

団体名：富士山みどりの会 行政担当課：環境課

委員：自然環境の活動は人目に触れない地道な活動が90%。ぜひ今後も継続し
て発展されればと思う。

団体：今後花火を打ち上げようと思っている。専修大学の先生がまとめたもの
があるので欲しい人はお声かけ下さい。

委員：会持出金として47,347円とある。森づくり会はだいたい財政基盤が無い。
静岡緑化推進協会でも苗木購入費用として助成してくれるので利用したら
いい。

団体：貴重なご意見ありがとうございます。

③資料 1－1 P29

我が家流子育てをつくろう！～家族のコミュニケーション力向上事業～<2年目>
団体名：Motherese（マザリーズ） 行政担当課：子ども家庭センター

④資料 1－1 P47

御殿場口の外来及び侵入植物の駆除活動と固有種確認調査事業<2年目>
団体名：特定非営利活動法人 富士山の森を守るホシガラスの会
行政担当課：環境課

委員：非常に専門性のあるこれまでの活動からいろんな技術を習得している会員さんのレベルアップについてどうお考えか。

団体：現在 62 名の会員がいて、情報は共有するように努めている。何回も専門家と一緒に山に登るとみんな勉強して専門知識がついてくる。専門家と一緒に山を歩くことは大切。これからもどんどん専門家の知識を得ながら会員の皆様にも理解の極みを図っていきたいと思っている。

⑤資料 1－1 P64

防災都市御殿場づくり体験の日<新>
団体名：防災都市御殿場づくり体験の日実行委員会
行政担当課：危機管理課

委員：私も参加させていただいた。広報もそうだが、駐車場から会場に入る誘導の仕方がわかりづらかったのが、いろいろな体験をしにくい原因かなと思った。ひとつひとつの体験は非常にめずらしく、特に煙ハウスは本当に何も見えないことが分かり良い体験をさせていただいた。来年度期待している。

⑥資料 1－1 P76

「魅力ある東山路」づくりから始まる観光ハブ都市御殿場市<3年目>
団体名：東山路観光協議会 行政担当課：商工観光課

委員：素晴らしい事業だった。これからの御殿場市の有り方という部分ですばらしい観光の資源になる。さらに大きな成果と結びつくようご尽力をお願いしたい。

⑦資料 1－1 P86

2016 秋の収穫祭！御殿場を食べつくそう！秋のグルメライド！<新>
団体名：NPO 富士山ごてんばサイクリングプロジェクト
行政担当課：商工観光課

委員：御殿場小山は標高差がある。この非常に良いロードベースを小山と協働して全国的あるいは国際的なロードレースを開催できるようお願いします。

委員：参加人数の 78 人は県内？市内だと何人？

団体：参加者 78 人はほぼ市外。浜松、静岡、沼津から。

委員：雨で残念だったが、今後 2 年 3 年と安定的なひとつの祭典として欲しい。

委員：参加費は中止になっても払ったら返ってこない？

団体：はい。募集の段階でそう書かせていただいたが、やはりそれでは申し訳ないということで、参加費の大部分はゲートステーションで配給する食事が主だが、食事は送れないので、その他のお米とパンフレット等を自分達の判断で送った。当日いらした参加者には皆さんに配った。

委員：どうしても諦められなくてちょっと走った参加者がいたが、今後そのような場合は何かあった時に困るので走らせない方が良いと思う。当日はひどい雨だった。無理しない方がいい。

団体：このイベントでは12時まで保険に入っていたのでそれで対応しようと思っていた。

⑧資料1-1 P101

富士山みくりやよってかつ祭<新>

団体名：富士山みくりやよってかつ祭 行政担当課：商工観光課

委員：当日どんな様子か見に行った。スタッフの仕事、案内看板のこと、まだまだかなと思った。1年目は勉強の年だったと思う。高根には「どんたく」という立派な祭りもあるので、そちらの知恵をいただいたり、年度初めで行事が少ない時期なので、しっかり作れば関心を持ってもらえるので頑張ってもらいたい。

委員：新曲を You Tube でアップしていたら何というキーワードで探せばいいのか教えてほしい。

団体：まだ You Tube アップ前。発表をするイベントも開こうかと思っている。今回の新曲はゆったりめで手話を入れたりして考えている。よってかつ祭というフレーズで出そうと思っている。その時になったら告知したい。

【行政提案部門】

⑨資料1-1 P114

鳥獣被害防止のためのパトロール活動<2年目>

団体名：鳥獣被害防止隊 行政担当課：農林整備課

委員：くくり罠は受講して取得できるものか。

行政：県が開いている講習会を受講後取得できる。

委員：自分の田んぼにシカが入ってきて稲穂をつついたり、苗を食べたりして被害がある。捕獲して欲しい。自分達で捕獲し自己防衛できるといい。

行政：猟友会も高齢化が進み次の担い手がいない問題もあるので、このような自治体を通じて講習会を開くことによって新たな担い手を確保できるように活動していきたい。

⑩資料1-1 P124

認知症カフェの運営助成<新>

団体名：協同組合森の腰商栄会・御殿場まちづくり株式会社

行政担当課：介護福祉課

委員：非常に興味がある。参加者が森之腰にお住まいの方を中心という所がひっかかった。森之腰にお住まいの方のみを募集したのか？

行政：別の地域にもチラシは配布した。認知症カフェは介護福祉の中ではいわ

ゆる居場所というもので、居場所というものは市内にひとつあればいいというものではなく、ちょっと気が向いたら徒歩で行ける場所といった意味合いが強いものなので、できればそこらじゅうにたくさん居場所になるところがあればいいが、まだ御殿場市はそうならない出だしの段階。市内全域から参加していただいてかまわない。

委員：参加人数がずいぶん少ない。こういう場所がいくつかあればいいのかなと思う。

行政：告知が難しかった。認知症という間口を狭くさせてしまうというものもあったが、認知症の方やそのご家族の方も気兼ねなく寄っていただきたいのがおもとにあるので、なかなかそのバランスのとり方が難しいカフェであります。今後どういった広報をするか考えているところです。認知症が受け入れられるほど私たち行政も認知症について知っていただいていないのかなと思うので、まずはそこをやっていかなくてははいけなかなとひしひしと感じた1年だった。

委員：支出でセミナー委託費や講師交通費をみると、わりと一回に高額かけているのでうちちょっとお金がかからない方法はある？

行政：認知症カフェをはじめとする居場所は何をやっても自由というのが根底にあり、そこに場所だけあれば成り立つので、普段はお茶菓子だけでおしゃべりして、たまにこういうイベントをするなどしてもいいかなとは思う。行政からこうやりなさいというように決まっているものではない。

委員：広い範囲でたくさん開催ができるように頑張ってほしい。

委員：森之腰は送迎サービスをしている。それと組み合わせて遠くからでもお買物がてら居場所に参加してもらえたりできるかなと思った。

行政：現状ではカフェが一つしかないのでもそこに来てもらうしかないのかもしれないが、将来的にはカフェはたくさんあることがいいことを見越して。

委員：いろんなところから来てもらって、こういうのがあると知ってもらってから、いろんなところに作るのもいいのではないかな。認知症カフェの認知症が使いづらいのであれば、認知症はみんな興味を持つので認知症を勉強する会としてもいいのでは。

行政：今後認知症を勉強する意味も含めてやっていきたいと考えている。

団体：補足します。森之腰は宅配事業をやっているが認知症カフェに送るとなると道路運送法上目的外業務になり、やりたいけれどできないのが現状。

⑪資料1-1 P138

お菓子のデザインコンテスト「富士山をお菓子にしてみませんか」＜新＞
団体名：御殿場小山製菓組合 行政担当課：文化スポーツ課

3 講 評 御殿場市市民協働アドバイザー 明治大学 牛山 久仁彦 教授

4 閉 会（課長）